

「日本神経回路学会誌」への投稿について

(2006年9月20日 一部変更)

(2008年10月9日 一部変更)

(2010年4月1日 一部変更)

1. 刊行内容案内

「日本神経回路学会誌」は、日本神経回路学会の和文論文誌として年4回刊行されています。(欧文論文誌としては“Neural Networks”が、3つの学会(International Neural Network Society: INNS, European Neural Network Society: ENNS, Japanese Neural Network Society: JNNS)の共通学会誌として年10回刊行されています。)

神経回路の研究で、以下のような項目に関連した論文の投稿を歓迎いたします:

生物神経系システム, 認知科学, 視覚処理, 聴覚処理, 自然言語処理, 回路アーキテクチャ, 回路ダイナミクス, 学習, 記憶, 自己組織化, 最適化, ロボティクスと制御, ファジィ処理, 遺伝的アルゴリズム等.

投稿論文の形態としては「研究論文」と「研究ノート」があります。どちらもオリジナルなものとし、他学会誌等に同一内容のものが既に寄稿されている場合には原則として掲載しません。それぞれの性格は以下のとおりです。

研究論文: 上記分野で学術や産業の発展に何らかの意味で寄与する内容を有することが必要です。新しい理論, 新しい内容の実験, シミュレーション, または従来の理論, 実験, シミュレーションの拡張や補充に関する報告, さらに, 理論, 実験に関する新しい手法, 考え方, 系統づけや新事実の提示, 実験およびシミュレーション技術の開発に関する報告等です。

研究ノート: 特に速報性を重んじた研究上の新しい問題や話題の提起, 参考資料の提供, 書籍, 研究論文の内容についての誌上討論, 読者の意見と討論, Neuro-mail上での討論のまとめ, など会員間の話題の交換の場と考えています。

ご寄稿いただく場合には、下記の投稿および執筆規定に沿って原稿を御用意ください。

2. 投稿および執筆規定

(A) 研究論文は原則刷り上がり10頁以内とする。

(B) 研究ノートは原則刷り上がり2頁以内とする。

ただし、学会誌の刷り上がり1頁は1行24文字×46行×2段であり、これは400字の原稿用紙で5.5枚に相当する。

論文原稿については原則としてワードプロセッサで作成したものをお願いする。和文はA4判の用紙に1行25字で20行の文章とする。英文はダブルスペースで、上下左右に2.5 cmのスペースをとること。

LaTeX用のスタイルファイルは、

<http://www.jnns.org/journal/index.html>
にてダウンロード可能です。

2.1 原稿は次の順に配列する

1) 表紙, 2) 英文Summary を100words 以内, 3) 本文, 4) 謝辞, 5) 参考文献, 6) 表, 図, 7) 図説明

但し, 表紙は1 枚目, 英文Summary は2 枚目, 本文は3 枚目から始める。

2.2 表紙について

表紙には, 表題, 著者名, 所属機関名, 表題英訳, 著者ローマ字名, 所属機関英訳名, 連絡先の住所, 氏名, 電話, FAX, E-mail を記入する。

2.3 記述・用語について

- 1) 常用漢字, 現代かなづかい, 横書きとする。数字は算用数字とする。
- 2) 英文綴りは普通名詞は小文字で書き, 固有名詞は初めの文字のみを大文字とし, 他は小文字で書く。英文綴りの大文字は1 画, 小文字は2 字を1 画とする。
- 3) 図表の番号 (Fig. 1, Table 1, …), 説明文ならびに記号は英語とする。
- 4) 図は縮尺1/2~1/4 によって刷り上がり幅が7 cm (片段) または15 cm (全般) に収まるように書くこと。
- 5) 図および表の挿入位置を原稿本文の右側余白に指示すること。
- 6) 参考文献は文中の必要な箇所の右肩に^{1), 2), 3)} のように引用順に番号を付し, 原稿の参考文献欄に記載すること。文献欄の著者名として, 共著者はすべて列記し, それぞれ氏名とも記載すること。
- 7) 文献の記載法
 - (a) 雑誌の場合
 - 1) Kessner, C. (1990): Pattern processing in multilayer feedforward networks, *Neural Networks*, Vol. 2, No. 3, pp. 533–559
 - (b) 単行本の場合
 - 1) Timoshenco, L. (1985): Remarks on extrapolation and recognition. In D. S. Touretzky (Ed.), *Advances in Neural Information Systems*. (pp. 931–947) San Mateo, CA: Morgan Kauffman

3. 投稿原稿の取り扱い

編集委員会が定める査読委員の審査に基づき, 編集委員会が採否を決定します。

4. 別刷

採録される投稿論文などについては100 部以上の別刷購入をお願いします。著者校正の際, 同封の別刷申込書にてお申し込みください。

5. 原稿の送付

郵送の場合は元原稿1 部とそのコピー3 部を, 電子メールの場合は pdf を下記の編集委員長にお送り下さい。

原稿送付先:

〒630-0192 奈良県生駒市高山町 8916-5

奈良先端科学技術大学院大学情報科学研究科
編集委員長 池田 和司
Tel: 0743-72-5980 Fax: 0743-72-5989
E-mail: kazushi@is.naist.jp

「日本神経回路学会」の別刷代金

学会誌論文の別刷代金は下記の通りです。

- (別刷100部を含む) の負担分は1頁あたり5千円
- (別刷200部を含む) の負担分は1頁あたり6千円
- (別刷300部を含む) の負担分は1頁あたり7千円

例として、「研究論文」6頁であれば別刷代金30千円(100部の別刷を含む)。
また「研究ノート」2頁であれば別刷代金10千円(100部の別刷を含む)。

6. その他の投稿について

書評, 論文レビュー, 論壇, 海外報告(学会, 留学)などの投稿も歓迎します。書式や手続き等は原則として研究論文や研究ノートと同様です。査読のプロセスはありません。ただし, 重複を避けるために, 原稿執筆に先だててあらかじめ編集長にご相談ください。

7. 著作権の移譲

論文を含む本誌掲載記事の著作権(配布に係る複製権と公衆送信権などの一切の権利を含む)は日本神経回路学会に帰属するものとします。また論文が本誌に投稿された段階で, 著者全員が著作権の移譲に同意したものとします。ただし, 著者自身による利用は妨げません。